

報道関係者各位

2016年10月6日
宗教法人 證大寺

間柄・国籍・性別を問わないパートナーと、二人だけで入れる自由なお墓 「&（安堵・あんど）」販売開始

お墓自体を抱きしめることができる。美しい白大理石の中に収骨される全く新しいお墓のカタチ。

宗教法人 證大寺（東京都江戸川区、二十世住職：井上城治）は、二人で入れる新タイプの円柱墓「&（安堵・あんど）」（以下「&」）を2016年10月7日（金）、「昭和浄苑」（千葉県船橋市、埼玉県東松山市）にて販売を開始いたします。



●二人だけのお墓「&」誕生の背景

急激に進む少子高齢化社会。今、お墓の価値観も変わりつつあります。先祖代々のお墓を存続できない環境が広がるなか、墓所継承が難しくなり、永代供養墓や合祀墓を選ぶ人が増えています。また、結婚をしないという選択をする方、新しい家族のカタチも増加傾向にあります。「&」はそんな時代背景から生まれました。

●「死んだら二人で生きていく」

少子高齢化に加え、生活スタイルの変化、在日外国人の増加など、これからの日本社会にマッチした新しいお墓が今、必要なのではないか。外国籍の妻を持つ證大寺の二十世住職 井上城治が考案したのは、戸籍上の関係を問わない自由なお墓「&」。

子供のいない夫婦や親しい友人同士、国籍や宗派、間柄、性別さえも問わず、二人が共に生きていくためのお墓です。二人の想いを尊重しつつ、残された方々への負担がない新しい供養のスタイル。二人の契りの標（しるし）にふさわしい新しいデザイン、アクセスしやすく閑静な立地でご案内いたします。

●「&」とは <二人の、二人だけのお墓>

「&」は、二人だけのお墓です。

契約の際に、指定いただいた二人にお入りいただきます。個別性の確保された二人のためのお墓です。

「&」は、二人の性別・間柄・国籍・宗派を問わない自由なお墓です。

墓碑には二人の俗名、没年月日、行年を彫刻いたします。

「&」は、継承・維持の必要がありません。

残された方にも負担や不安がない安心のお墓です。建立・提供・管理すべてを1200年の由緒ある證大寺が行います。

安 & 堵

【特長】

- 二人を指定して契約
- 二人が埋葬されて以降、植栽維持費は不要
- 二人が埋葬されて七回忌後に合祀
以後も手厚く供養されます

※営利目的の企業が取り扱う商品ではありません。



安 & 堵

安 & 堵

● 円柱墓「&」概要 < ギュッと抱きしめられる、これまでにない仕組みと洗練されたデザイン >

正価：120万円（非課税）※埋葬諸費用含む

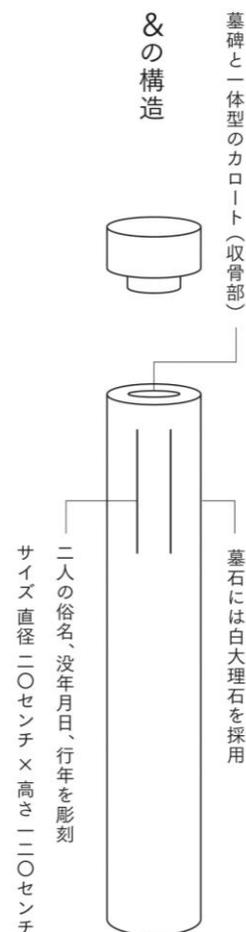
管理費：無料

植栽維持費：年1万円（税別）／二人目の方の埋葬後は請求いたしません。

埋葬数：2名 埋葬者の性別・間柄・国籍・宗派不問／ペット不可

場 所：船橋 昭和浄苑（千葉県船橋市）

森林公園 昭和浄苑（埼玉県東松山市）



- ・二人の「門出」をイメージした、白い大理石による美しい円柱墓です。
 - ・円柱は高さ120cm、直径20cm。等身大サイズなので故人を偲び、お墓をギュッと抱きしめられます。
 - ・俗名、没年月日、行年を墓石に彫刻します。
 - ・ご遺骨は地中ではなく、墓碑内部に収蔵。これまでお墓にはなかった仕組みと洗練されたデザインです。（特許出願中）
 - ・二人目の方が埋葬されてから七回忌（6年）後、證大寺江戸川本坊の永代供養墓に埋葬します。
オプション（一人20万円）で昭和浄苑内の永代供養墓「浄縁墓」への埋葬もお選びいただけます。
 - ・代金のお支払は、口座引落、口座振込、お墓ローン、窓口での現金払いの4種類から選択が可能です。
- * 設計デザイン：押尾章治（一級建築士事務所 UA 有限会社）
* ブランド監修：廣村正彰（廣村デザイン事務所）

詳細はこちらから http://www.joen.jp/lp_and

● 「&」の埋葬地 < 都心からのアクセス良好、緑の森に囲まれ四季折々の花が咲く庭園墓地 >

船橋 昭和浄苑

船橋 昭和浄苑は都心から車で約1時間。「県民の森」に隣接し、豊かな木々に囲まれた閑静な霊苑です。「アンデルセン公園」が近くに位置するためお子様連れのご家族にもよろこばれております。

約1万坪の敷地に約4500基のお墓があり、ご本尊阿弥陀如来像を安置した本堂をはじめ、受付・ロビー・和室があり、通夜・葬儀・法要・食事など仏事全般を行う設備と人材が揃っています。

住 所：〒274-0082 千葉県船橋市大神保町1306
新京成線「三咲駅」より新京成バスで約10分、
「證大寺昭和浄苑」下車すぐ／駐車場（約110台）完備

T E L：047-457-0550

開苑時間：午前9:00～午後5:00（水曜休苑） <http://www.joen.jp/funabashi/>



船橋 昭和浄苑 「&」イメージ

安 & 堵

森林公園 昭和浄苑

森林公園 昭和浄苑は「国営森林公園」の近隣、武蔵丘陵の山々と豊かな緑に囲まれたところやすらぐ公園墓地です。約2万坪の敷地には、約6000基のお墓があり、ご本尊阿弥陀如来像を安置した60畳の本堂をはじめ、受付・ロビー・100畳敷の和室を完備。通夜・葬儀・法要・食事など仏事全般を行う設備と人材が揃っています。



森林公園 昭和浄苑 「&」イメージ

住 所：〒355-0008 埼玉県東松山市大谷 196
JR「熊谷駅」と東武東上線「森林公園駅」から
専用送迎バス/駐車場（約100台）完備

T E L：0493-39-3281

開苑時間：午前9:00～午後5:00（水曜休苑） <http://www.joen.jp/shinrin/>

「&」発売にあたって < 證大寺 二十世住職 井上城治 >

お墓や死について考えることは、一般的には後ろ向きに捉えられているかもしれませんが、現在をいかに生きるかということに向き合う、前向きなことなのです。

私の妻は外国籍です。これからの日本社会は外国の方と結ばれ、ともに暮らし、命を終えていく方がますます増えていくのではないのでしょうか。また戸籍では他人でも、心でふかく結ばれている新しい家族のカタチもあるでしょう。お参りをしたいという人の心は国や性別を超えて普遍なものですが、現在のお墓ではそのような方々に不便をおかけしているのです。

「&」は、二人の門出、旅立ちの記念碑です。

「死んだら、二人で生きていく」ことを決めるのは、今を生きる現在のお二人です。そのような意味でも「&」は、二人の契りの標（しるし）とも言えるのではないのでしょうか。

二人で選び、先に「&」に入った方は残された方を想い、残された方は先に入った方を想い生きていく。「死んだら、二人で生きていく」ことを願いとして、いまを大切に生きる人たちのためのお墓です。



●宗教法人 證大寺（法輪山 證大寺 続命院）

證大寺の発祥は承和2年（西暦835年）、飢饉や疫病により亡くなっていく人々の最期を人間らしく看取るために建立された坊舎「続命院」に由来します。

戦乱期を経て元和2年（1616年）に学海上人によって浄土真宗（真宗大谷派）の寺院として再興。昭和52年（1977年）に第十九世住職の首都圏開教にともない、寺基を現在の東京江戸川の地に移し、ご本尊である阿弥陀如来、薬師如来、観世音菩薩をお迎えしました。



證大寺では毎朝8時30分からどなたでも参加できる「お経と法話の会」を開催しています。ほかにも仏教公開講座の開催や、仏教公開活動の一環として、亡き方から残された方へ気持ちを伝える手紙「ラストレター」運動など、さまざまな場面で人と人を繋ぐ活動を展開しております。

證大寺（しょうだいじ）江戸川本坊

住 所：〒134-0003 東京都江戸川区春江町4-23-1 都営新宿線「一之江駅」より徒歩10分

TEL：03-3653-4499 開門時間：午前7:00～午後5:00（無休）

<http://www.shoudaiji.or.jp/>

< 本件に関するお問い合わせ >

證大寺 船井・小島 03-3655-4499（代）